

# ボラ はあと



編集：能美市ボランティア連絡協議会

ファイナーレ「君の笑顔」を手話で合唱しました♪



第16回

## 能美市民ボランティアフェスティバル

令和5年9月23日(土・祝)

根上総合文化会館



オープニングは中庄虫送り太鼓保存会のみなさん



のみんちゃん ゆず美ん ひぼ能んと記念撮影

### 目次

#### 2.3.4 ページ

- ・能美市民ボランティアフェスティバルを振り返って  
実行委員長 小西 彰子
- ・能美市民ボランティアフェスティバルに参加して  
芳珠記念病院 市村奈都子  
手話サークル虹 土山 彰一  
護美ワーキンググループ 茂藤 貞子  
能美市食生活改善推進協議会 仙福 久枝

#### 5 ページ

- ・学校ボランティアリレー(ボラフェス特別編)

#### 6 ページ

- ・能美市ボランティア連絡協議会分野別研修会に参加しての感想  
1分野 能美市音訳ボランティアたんぼぼ 福田 攝子  
2分野 任意団体能美市福祉ボランティアかがやき姉妹 南野 一栄  
3分野 能美・健康ワーキンググループ 深山 理麻
- ・編集後記

あなたも活動をはじめてみませんか。いつでも **今** がはじまりです。



# 第16回 能美市民ボランティアフェスティバル



9月23日(土・祝)根上総合文化会館にてボランティアフェスティバルを開催しました。  
たくさんの方にご来場いただき、日頃の活動を知って頂く機会となりました。



たくさんのご来場 ありがとう!



スタンプラリーは大人気!  
頑張って回ってきてね!!



コーヒーでホッと一息♡



どれもこれも美味しいよ!



使用済切手整理の体験



キッスコーナーも大盛況



アロマハンドマッサージ  
リラックスできて幸せ!



休憩コーナーで食事をしながら  
会話を弾みます

## 能美市民ボランティアフェスティバルを振り返って

実行委員長 小西 彰子



16回目のボラフェスを開催できました。お力添え頂いた社会福祉協議会の皆様、能美市と石川県共同募金会能美市共同募金委員会にお礼申し上げます。実行委員の皆さんは何ヶ月も前から準備し、当日の運営と片付けまで大変お疲れさまでした。当日は実行委員の皆さんをはじめ参加した団体・施設・学生ボランティアそれぞれが、垣根を越えてボラフェスを作り上げたなと思いながら拝見していました。

開会式で「4年ぶりに以前のボラフェスが戻ってきました」と申し上げましたが、4年前と変わったところがあったのはお気づきでしたか? 1つ目は学生ボランティアの数です。寺井高校生24名、根上・寺井中学校から5名が参加し、各ブースのお手伝いを頑張ってくれました。高校生はふれあいステージと閉会式も盛り上げてくれました。2つ目はゆめぼらコンサートでのKONNOHA Winds、能美シビックと寺井高校吹奏楽部のコラボ。このボラフェスをきっかけに合同演奏が実現しました。3つ目は市内3病院による健康コーナーがミニ講演会に変わりました。ボラフェスで医師の講演が聴ける贅沢な時間でした。これまでとは違う展示・販売をした団体もあり、飲食・体験・ふれあいステージ・ゆめぼらコンサートどれも大盛況でした。

参加者と来場者が楽しく交流している姿を見ることができとても嬉しく思いました。来年も開催できることを心から願って、全ての皆様へ、「本当にありがとうございました!」

4年ぶりに  
飲食コーナーと  
ふれあいステージも開催!!  
とても賑わいました♪



かき氷いかがですか



わたし、お菓子がほしい!



ウクレレバンドの演奏でフラダンス  
みんな うっとり♡



笑いヨガ  
寺井高校生も加わり一緒に披露



オカリナの綺麗な音色に  
癒されました



お楽しみ抽選会「ワクワクドキドキ  
私の番号 よばれないかなあ〜



円形ホールに  
こんなにたくさんの方々が…



ゆめほらコンサート  
KONOHA windsに能美シビックと  
寺井高校生も加わり  
大きな拍手が♪



### みんなの感想



- ・オープニングの太鼓の演奏に感銘を受けました。
- ・人と人との出会いがあり、なかなか会えない人も見えたし又、交流があってよかった。
- ・「フィナーレ」が終わった時の笑顔が素晴らしかった。
- ・皆様の活動に感謝申し上げます。ありがとうございます。
- ・のみんちゃんに会えてよかったです。かわいかったです。
- ・本当にとっても楽しかったです!! また来ます。
- ・本当に楽しかった。うれしかったので心が温かくなりました。ありがとう。



# 能美市民ボランティアアフェスティバルに参加して

健康 芳珠記念病院

市村 奈都子

今回も能美市内の3つの病院が協力し参加させて頂きました。当日の講演会には多くの市民の皆様にご参加頂き大変嬉しく思っています。個人としては実行委員として準備を重ねる中でスタッフの皆さんの普段の活動や熱い思いを実感することが出来ました。皆さんがボランティア活動を笑顔で楽しんでいることがとても印象に残っています。あらためてボランティア活動の二つが能美市民の皆様の生活に寄り添い支えていることを知る機会となりました。

最後に私たちの生活に欠かせない人と人の繋がりが今回のボランティアフェスティバルを通して増えたことで「出来る事から始めよう、今こそみんなを支えあう地域の輪」の実現に一歩近づいた気がします。

今後とも能美市民の一人として、医療従事者として、皆様の健康を支えるお手伝いが出来るよう努めて参ります。ありがとうございました。



福祉 手話サークル虹

土山 彰一

手話サークル3団体とろう者の協力で4年ぶりに参加しました。準備をしていたプリントが無くなるくらいたくさんの方に体験をしていただきました。その中には手話に興味を持たれた方や手話サークルの見学をしたいという方がおられ大変嬉しく思いました。今後市民のみなさんに手話体験などを通して手話を広められる様に活動を続けたいと思います。



エンディングの手話歌「君の笑顔」を、今回初めて高校生と一緒に行いました。事前の合同練習ではみんなの緊張が解れるようにコミュニケーションをとり、和やかな雰囲気のまま本番に臨みまして。『楽しく一体となって披露する事ができていたのかな』と披露を終えた後の高校生やサークル会員たちの満足そうな表情を見てそのように感じました。来年も一緒に披露できるように働き掛けていきたいと思えます。

ありがとうございました。

環境 護美ワーキンググループ 茂藤 貞子

私たちのグループは発足以来早22年たちました。沢山の方々のご協力・ご支援をいただきながら活動出来る事に感謝しています。会員がそれぞれ、生ゴミを堆肥にしたものを使い、野菜を作りゴミの減量に取り組んでいます。

ボランティアアフェスティバルでは、これらのエコ野菜を使用し毎回カレーを作り好評をいただいています。

8月にはジャパネットの押し寿司の講座をさせて頂いたとき、海外の方から「美味しい」と笑顔で言ってもらえたのがとても嬉しかったです。

また、山菜採り・フリーマーケット・出前講座・こんやく作り等、会員が和気あいあいと活動をしています。素晴らしいグループだと自負しています。

これから活動を通じ、元気をもらっていききたいと思います。



食生活 能美市食生活改善推進協議会

仙福 久枝

私たち食改のブースでは、減塩や野菜を350グラム摂取するよう心掛けていただけるよう展示させていたいただきました。

スタンプラリーのおかげで皆さん用紙を持つて立ち寄ってくださいました。

親子で話しを聞いて「野菜をもっと食べようね」と子どもさんに声を掛けるお母さんや、ご夫婦で来られ「お父さんー醤油のかけ過ぎに気をつけてー」など、皆さん関心をもって話を聞いてうなづかれたり、沢山の方と楽しく対話しながらお伝えできた事、とても嬉しかったです。

また、他のボランティア団体の方たちと交流ができ、とても有意義な一日になりました。そして、私たちスタッフも共に楽しめるボラフェスは最高です。ありがとうございました。



# 学校ボランティアアリレー

ボラフェス  
特別編

能美市民ボランティアフェスティバルの「運営スタッフ」に、寺井高校生24名、  
根上・寺井中学校生が5名参加し、元気に会場を盛り上げてくれました!!



中学生は、ブルーベリーの販売やポップコーンの無料配布、  
スーパーボールすくいコーナーを担当しました!



たくさんの人たちに  
元気と笑顔  
をお届けしました♪



高校生は、各ブースでのお手伝いや  
ステージでの手話うた「君の笑顔」を  
披露し、会場を盛り上げました!

## ボランティアに参加して

- ・小さい子どもやお年寄りの方に優しく声かけができました。
- ・無償で人のためになることをするのは、すてきでやりがいがあると思った。
- ・ボランティアを行っている方が、社会のため、能美市のために活動をしていることにとっても感動しました。私もボランティアに参加して少しでも能美市に貢献できればと思います。
- ・今回ボランティアを通して能美市の心温かい人とたくさん関わることができました。ボランティアをする若い人が少ないと聞き、残念な気持ちもありますが、来年は友達を連れてまた来たいです。
- ・手話体験発表が終わった帰りに、「あなたを見ながら、手話をしていたわ」と言われてうれしかった。
- ・沢山の人がずっと前から準備と計画していたことを知って、自分も頑張ろうと思いました!!
- ・明るく人と接すれば初めて会った人でも仲良くなれる。
- ・フェスティバルにいた人のほとんどが笑顔だった。

# 分野別研修会に参加して

## 第1分野

能美市音訳ボランティアたんぽぽ

7月30日

福田 攝子

「地域共生社会つてなあに」と題して、能美市健康福祉部いきいき共生課長宮下ゆり氏にご講演いただきました。行政も各機関と連携して色々な対策を講じているのがわかり、三つの柱となる「人づくり」「地域づくり」「支援づくり」の大切さに気付きました。

また、私たちが行っているボランティア活動の必要性を再認識しました。しかし、ボランティア活動をしている人も高齢化し、次につなげる若い世代の後継者不足が課題となってきました。

福祉意識を啓発し、若年層の参画を望んでおります。「支える人」も「支えられる人」も生きがいと安心して暮らせる社会を願っております。



## 第2分野

能美市任意団体福祉ボランティア

7月1日

かがやき姉妹

南野 一栄

「いしかわ百万石文化祭2023講座」石川県県民文化スポーツ部いしかわ百万石文化祭推進室総務企画班主幹橋本洋文氏より、いしかわ百万石文化祭について詳しく聞かせていただきとても有意義な講演でした。初めは難しくても、でも、パンフレットを見ながら少しずつ理解できて、何ヶ所でもよいから家族・友人と見に行きたくなりました。

新聞では知っていましたが、今日説明を聞いて、石川の文化について大変勉強になりました。ありがとうございました。



## 第3分野

能美・健康ワーキンググループ

7月9日

深山 理麻

「支援マインド」希望を探すということ」と題し、南加賀保健福祉センター所長小児科医沼田直子氏よりご講演いただきました。とても濃い内容であったという間の一時半でした。

生きていく中で辛い時、心の中に自分のことを大切に思ってくれる人が一人でも思い浮かぶか？「それは必ずしも肉親でなくていい」。

地域の為にボランティアの立場で出来る支援の可能性を改めて考えさせられました。



## きまっしボランティア 編集後記

第16回能美市民ボランティアフェスティバルにご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。今年は4年ぶりに根上総合文化会館（タント）で開催することができ、ようやくコロナ前のごちゃごちゃ（いい意味で！）したボラフェスに戻ったように思います。来場者数も800人近くと沢山の方に来ていただきました。来年もまた、皆さまと一緒にごちゃごちゃしていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りします！！

荒井 信清